

# インフェクションコントロールドクター

## 設定団体

ICD 制度協議会

## 専門医制度設立年

1999 年

## 取得者数

9,877 人

(2022 年 4 月 1 日現在)

## 設立経緯・目的

感染対策に関係する多くの職種の役割を理解すると共に、感染制御に関する専門的知識を基にそれらを統合し、効果的対策を実践する専門家を養成する（協議会概要より抜粋）

## ホームページ

<http://www.icdjc.jp/index.html>

## 申請の流れ

1. 推薦を希望する学会に申請書類を提出
2. 学会が ICD 制度協議会に推薦
3. ICD 制度協議会にて審査・認定
4. 認定後、認定証の送付

## 取得条件

1. 感染対策実務歴が 5 点以上あり、所属施設長の証明があること。
2. ICD 協議会の主催する講習会または厚生労働省の委託による院内感染対策講習会への参加実績が 3 回（45 点）以上あること（講習会参加実績に有効期限はありません）。
3. 感染制御に関する論文または学会・研究会発表があること（筆頭 1 編または共同 2 編）。

## 提出書類内容

1. ICD 認定申請書
2. 業績書類
3. 所属施設長の推薦状
4. 所属学会の推薦状
5. 医師免許証または学位記のコピー
6. 申請料振込受領証のコピー（郵便または銀行の振込用紙のコピー）

上記 1～4 のフォーマットはホームページからダウンロード

## 更新

5 年満期。有効期間内に更新手続きが必要。

